

共同研究会記録

| | |
|----------|---|
| 雑誌名 | 表現における越境と混淆 |
| 巻 | 36 |
| ページ | 337-339 |
| 発行年 | 2005-09-01 |
| その他のタイトル | Kyodo kenkyukai kiroku |
| URL | http://doi.org/10.15055/00005255 |

共同研究会記録

【二〇〇一年度】

第一回 五月一日

研究会主旨説明

中国の画と書について

第二回

七月七日

金鯪の世界史——地中海から名古屋まで

富士山の創造——「文化複合」の視点

第三回

九月一四日

みにくい女の物語——仏教説話と女性

「オリエント」と葡萄牙文学におけるアイデンティティの問題

——特に十九世紀後半と二〇世紀前半の著者をめぐって

ヨリッセン・エンゲルベルト

第四回

十一月一六日

「女の裸」は日本人にとって何だったのか

日本人にとってナチ・カルとは何なのか

第五回

二月二日

進化、生命、自我——思考型の系譜

富士山とポール・クロード

井波 律子

井波 律子

井上 章一

白幡洋三郎

田中 貴子

井上 章一

佐藤 卓己

鈴木 貞美

上外垣憲一

【二〇〇二年度】

第六回

五月一八日

表現の所有権をめぐる越境と混沌

声・マイクロフォン・スイング——淡谷のり子と笠置シズ子を中心に

第七回

七月二七日

オリエンタリズムVSオリエンタル・ルネッサンス

——一九世紀西洋におけるサンスクリット語再発見

カフカの筆記用具

第八回

九月一四日

身体の名づけにみるオリエンタリズムとナショナリズム

——「蒙古」斑をめぐる

偽作のはなし

第九回

十一月一六日

動物愛護運動のはじまり

小林秀雄の真贋

第十回

二月一五日

異文化体験——建築留学生の事情

ニュータウン研究——分断／交信／関係性

山田 奨治

細川 周平

長田 俊樹

池内 紀

西村 大志

宇佐美 斉

中村 隆文

原 章二

徐 蘇斌

西川 祐子

【二〇〇三年度】

第一一回 五月三十一日

松竹少女歌劇研究——「春のおどり」と元号転換期の大阪モダン

「島台」考

第二二回 七月一九日

中国ミステリーの系譜——近代を中心に

性の越境——異性装とジェンダー

第三三回 九月二七日

宮沢賢治の生命観ふたたび

父の気がかり——ブラジルのユダヤ文学・日系文学と近代

第四四回 十一月八日

伊勢神宮の彼方に——天地根元宮造から弥生の高床「神殿」まで

実際に「越境」してみたら、こんなに大変だった

——CD・書籍『水の音楽』同時刊行苦闘記

細川 周平

白幡洋三郎

井波 律子

佐伯 順子

鈴木 貞美

西 成彦

井上 章一

青柳いづみこ